

登場人物紹介

若手編集者
ウワイ

ヤンマガ編集部期待の(?)3年目編集で、『MFゴースト』担当編集。勉強はできるがクルマのことはさっぱりという“さとり世代”。



クルマライター
アンドー

自動車メディア業界で暗躍するフリーの編集ライター。風貌も発言もうさんくさいが、クルマに関する知識やクルマ愛は本物。



第1~10巻、累計
250万部突破!!
『MFゴースト』
しげの秀一
累計5000万部『頭文字D』の系譜を継ぐ、新公道最速伝説。『MFG』第3戦決勝へ。予選3位とさらなる飛躍が期待されるカナタに思わぬアクシデントが襲いかかる!
第10巻、絶賛発売中!!

モテたい
なあ..

『MFゴースト』応援企画!!
クルマの知識もモテる技術(?)も
マスターできる特別企画、新章第19回!

公道最モテ伝説

MF GHOST

第19回

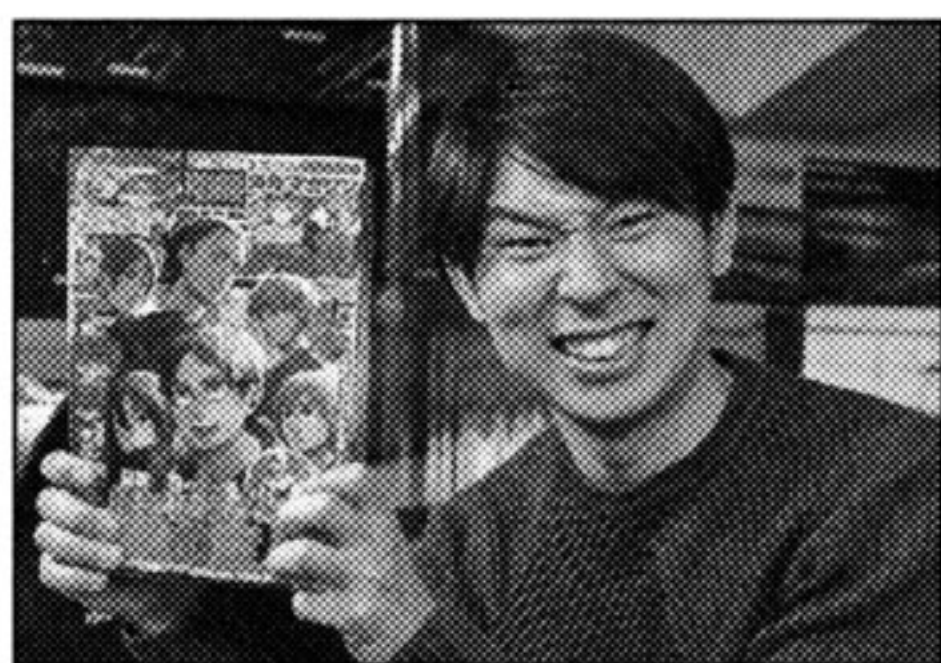
ウワイ、少年マガジンとゲームで対決! の巻

入社3年目の

若手編集部員ウワイ。

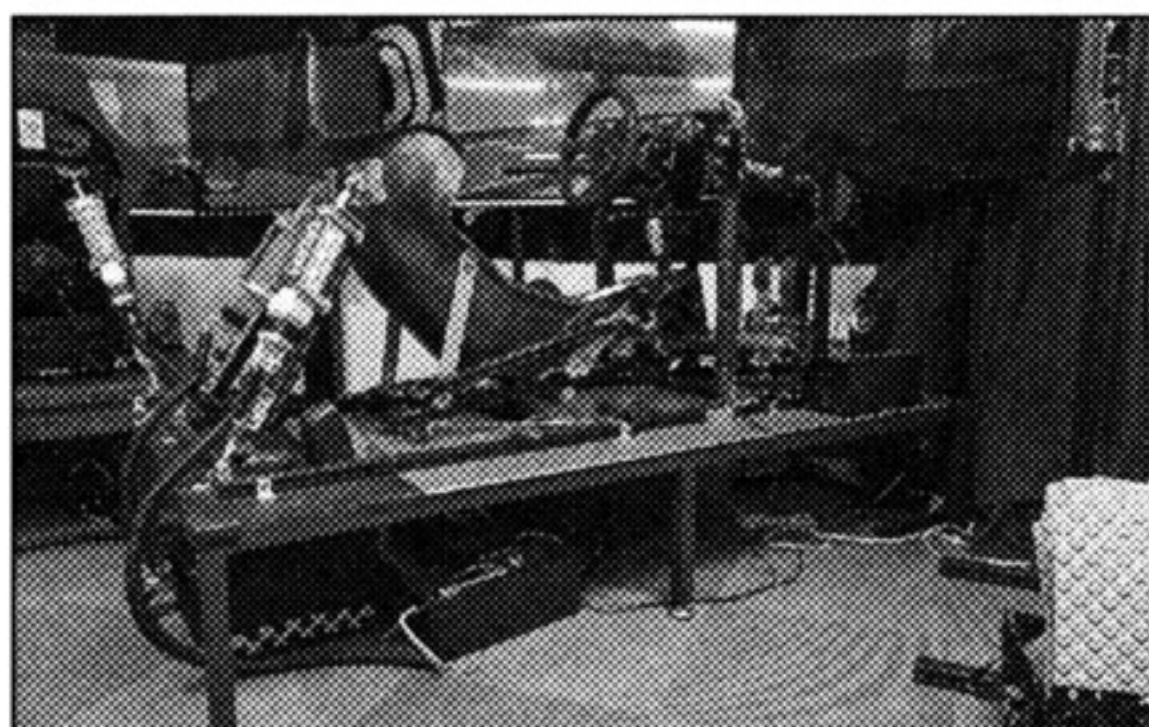
これは、時代の波に
乗れない彼がクルマを
乗りこなすまでを
描いた物語である――。

「あらずじ」ある日、突然ウワイに
舞い込んだ宣戦布告。その主は少
年マガジン編集のナカタだった。
レースゲーム青春マンガ『命がけで
もたれないのさ』を担当する彼と、
最速編集者の座をかけて、レー
スゲーム対決が勃発! 『MFゴ
ースト』『命がけでもたれないのさ』
とは違う、特に負けてもかまわない
戦いがそこにあった!!



形相とともに掲載誌を持って現れたのは、少年マガジン編集部のナカタ。筆者と共に二人三脚で立ち上げた作品をアピール!

少年マガジンVS.ヤングマガジン
対決の舞台はココ!
『D.D.R ダレデモレーサー』



今回はレーシングシミュレーターのプロショップ『D.D.R』AKIBA本店で対決を実施! 同シミュレーターは、好きな車種を選んで、サーキットの単独走行やレースバトルを楽しめる。そのリアルさは、実際にプロレーサーたちが練習用に使用するほど。

★ ウワイ 師匠、ヤンマガWeb見てくれていますか?
★ アンドー (以下、安ド) 最近活躍しているな。身体を張った企画は素晴らしいぞ。
★ ウワイ そのうち全国のJDたちからファンレターが届くんじゃないかとドキがムネムネしています。
★ 安ド だが、人生けもの道だ。あまり調子に乗り過ぎるなよ。
★ ウワイ え? 今、ボクの運気は絶好調っすよ?
★ 安ド ちゃんとDr.コパ先生に聞いたか? 昨今、3歩歩けばハラスメントに当たる時代だから気を付けて。
★ ウワイ そういえば今日、誰かがボクを訪ねて来てましたね?
★ ナカタ たのもう!
★ ウワイ なんだか時代遅れな呼びかけですが、いったい誰です?
★ ナカタ 少年マガジン編集部のナカタです。「DTゴースト」が話題と聞き、うちの作品もここで宣伝させてもらえないかと思ひまして。
★ ウワイ 宣伝? それで、いくら

▶少年マガジンのナカタが選んだのは、『命がけでもたらないのさ』の作中で、主人公がさまざまな想いを込めて操作するR34型のGT-R。



相手はGT-R!!



ボクは
もちろん
86で!

◀なぜか強気なウワイは、カナタが駆るトヨタ86を安易に選択。スペックだけ見ると、86はGT-Rに太刀打ちできないのだが!?



初めてのシミュレーターにドキドキ!

レースゲーム自体あまりやったことないうえ、実車の運転も得意じゃないため、操作のレクチャー中も不安げな表情のウワイ。



バトルスタートッ!

いよいよバトル開始ッ! (ウワイもATモードを選んだため) 両者、問題なくスタートし、最初のストレートはGT-Rがリード。

ウワイ いざ、スタートっす!
ウワイ、完敗を喫する。
安ド いやーナカタさん、このシミュレーターのリアルさ、本当にすごいですね。ステアリングやブレーキ、タイヤなどの車両コンディションはもちろん、天候やホコリまで実にリアルに再現されてる! ナカタ はい、クルマ好きでも実際に愛車を持ってない人がリアルな運転を楽しめる。それがeスポーツのカーレースなんです!

安ド 今度は逆パワハラな。ナカタ それならハンデなしでやりましょう! 車種は……。ウワイ いいじゃないですか、それぞれの作品の主人公が乗るクルマで! むふふ、86はGT-Rより速いですからね。
安ド それはカナタの運転テクがあつてこそだろうよ。ウワイさんの運転テクを考えると……。ウワイ



もう一度
チャンスを!

自分の実力不足と負けを認められず「泣きの一回」を頼み込むウワイ。ナカタは余裕の表情で「いいですよ!」と受けてたつた。



む……難しい

第一コーナーに入るなり、86は曲がり切れずあつという間にコースアウト(笑)。こんな状態ならもう実車に乗ってほしくない!

安ド これがマンガで描かれてるのかあ。読みたいくなりますね。
ウワイ ちょっと待った! 『MFゴースト』担当者として、まだ敗北を認めるわけにはいかない! 車種をポルシェ911 GT3に変えてリベンジっす!
安ド ふむ、911の最強グレードを選ぶとは、清々しいくらい卑怯だな。
ウワイ、あっけなく二度目の敗北。



負けたけど悔いはなし(?)

バトル後、ウワイは半べそでひじタッチ。聞けばナカタは、都内に住みながら愛車を維持しているという。勝敗を分けたのはクルマへの情熱か!

安ド 完敗だったうえ、コーナーの侵入で相手の横腹に突撃するなど、見ているこっちがハラハラしたわ! ウワイ ナカタさん、いい勝負でしたね。きっと作品も素晴らしい内容なんでしょう。以下のスペースで紹介してもいいですよ。
安ド こ、こいつ唯一のポジティブな能力が財力だけなのに、なぜマウント取れるんだ…。

▶再戦では、オーバースペックなポルシェGT3をまったく躊躇することなく選択するウワイ。



ポルシェで
再戦だッ!



◀迫力の排気音とともに(←こんなところもリアル!) ものすごい加速を見せるGT3。しかし、コーナーは下手くそで……。

少年マガジン視点での
記事がマガポケベース
でも配信中!!



『命がけでもたらないのさ』ってこんなマンガ!

加賀美唯華は、どうしてもGT-Rに乗ってみたかった。でも高くて絶対には買えないし、そもそも高校1年生では免許を取ることができない。そんなときにたまたま見かけた「ゲーム研究部」の部室。覗いてみるとかなり本格的なレーシングシミュレーターが設置してあった。どうやらレースゲーム専門のゲーム部らしい。あれ……?

ゲームの中でならGT-Rに乗れるんじゃない!? eスポーツでアクセル全開、室内青春グラフィティ!

試し読みはコチラ!

